



マルチペイメントネットワーク
Pay-easy (ペイジー) 収納サービスのご紹介
～ 民間企業編 ～

2021年6月

日本マルチペイメントネットワーク推進協議会

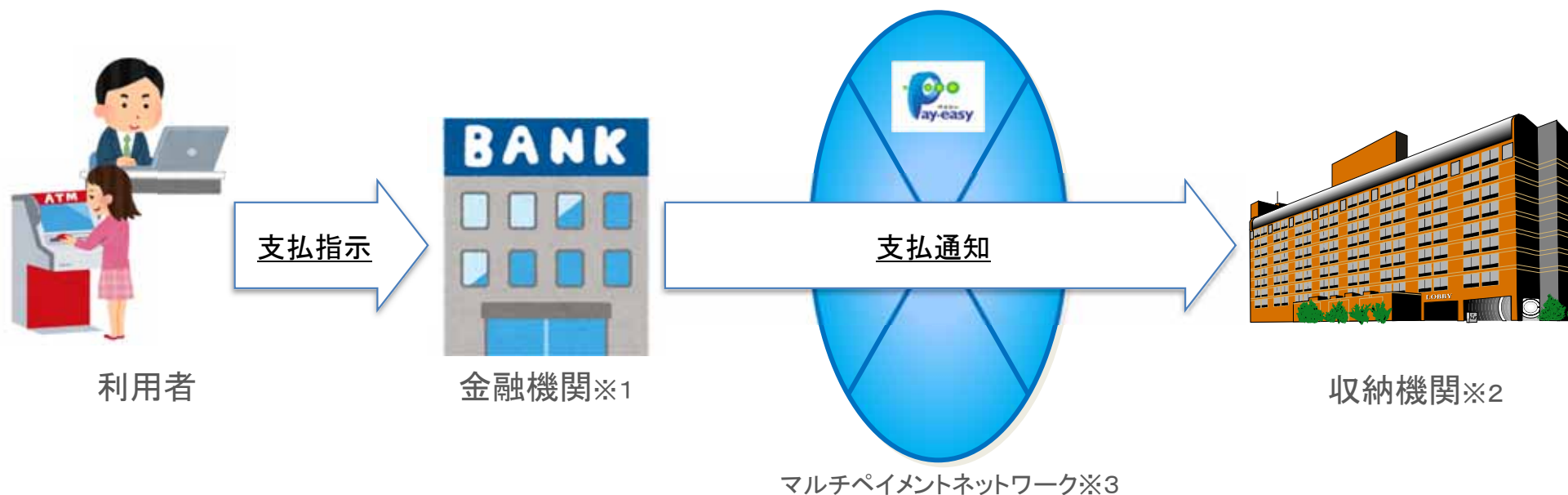
目次

1. Pay-easy(ペイジー)とは
2. ペイジー収納サービスの概要
3. ペイジーの利用動向

1. Pay-easy (ペイジー)とは

1.1 Pay-easy(ペイジー)とは

国税・地方税、公共料金、保険料やインターネットショッピングの購入代金などを、
パソコン、スマートフォン、ATMから「いつでも・どこでも・かんたんに」
支払えるようにする電子決済サービス、
それが『Pay-easy(ペイジー)』です。



※1 金融機関・・・銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農漁協

※2 収納機関・・・官公庁、地方公共団体(以降、地公体)、民間企業

※3 マルチペイメントネットワーク・・・金融機関が共同で構築・運営している決済ネットワーク

1.2 サービスの種類

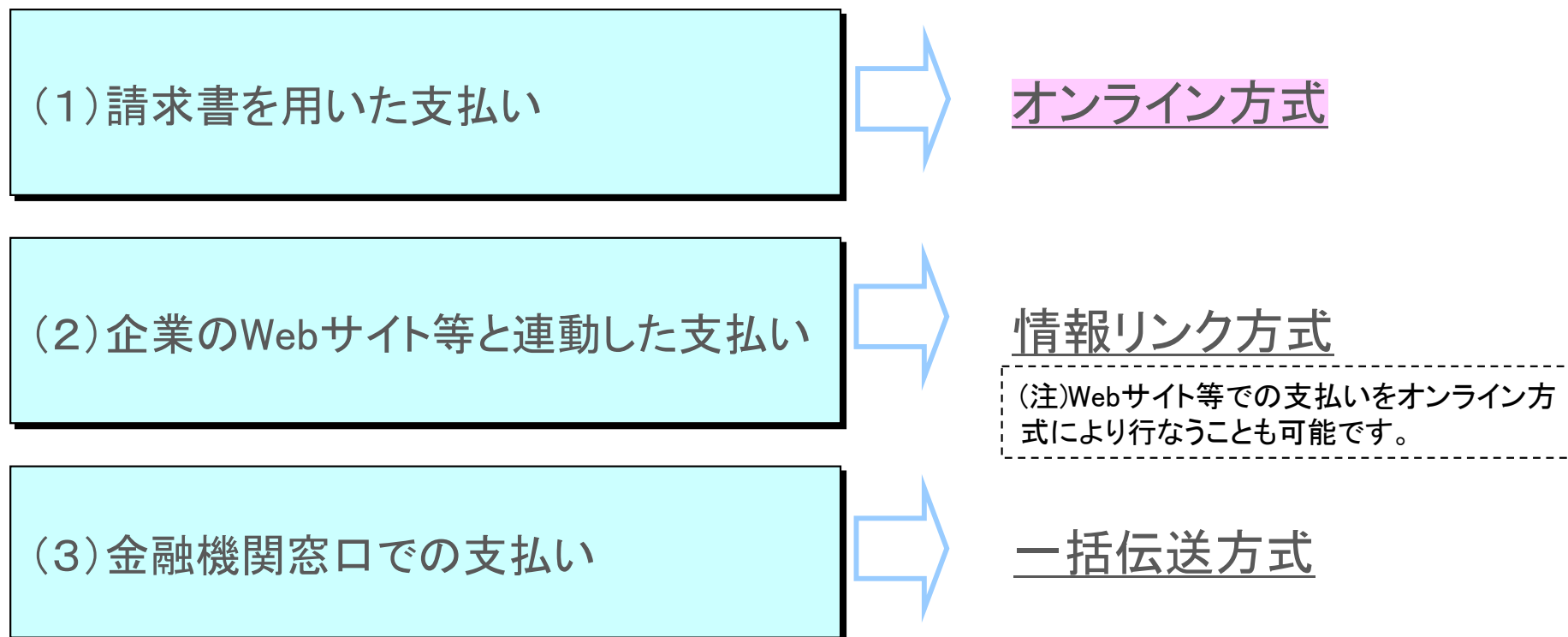
マルチペイメントネットワークを活用して実現されている主なサービスは以下の通りです。

名 称	概 要	
ペイジー 収納サービス	公共料金・税金等を、金融機関の窓口のほかATM、パソコン、携帯電話等の金融機関チャネルを利用して支払えるようにし、即時に消し込み情報が収納機関に通知されるサービス ⇒次章にて概要を説明します。	
ペイジー 口座振替受付 サービス	金融機関受付方式	利用者がATMやパソコン等金融機関のチャネルを通じて口座振替契約(新規、変更)を行うことができるサービス
	収納機関受付方式	利用者が収納機関や代理店の店頭端末とキャッシュカードで口座振替契約(新規、変更)を行うことができるサービス

2. ペイジー収納サービスの概要

2.1 ペイジー収納サービス的方式

ここでは、ペイジー収納サービスにおける代表的な方式の処理の流れを示します。



2.1.1 ペイジー収納サービス「オンライン方式」概要

(1) 請求書による支払い事例(例: 電力料金の支払い)

公共料金など、請求書により支払いを行なうものについては、
「オンライン方式」を利用することでオンラインでの決済が可能になります。

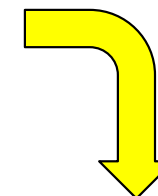


76	〇〇 電力株式会社 電気料金 払込取扱票	請求金額	7760 円
口座番号	10987-6-543210	ご請求全額	
収納機関番号	50001	お客様番号	12-34567-89000-6
		確認番号	7006
ご利用月	平成19年 5月	前払期	平成19年 7月 5日
34	741098754321000000007760250001000000000		
	70000000012346678900060070060000000000000000		
収納用コード	 (91)950001-1234567890006700600000 999999-0-007760-1 <small>(ご注意) 金額を訂正した場合、コンビニエンスストアでは納付できません。</small>		
領収日付印	<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 0 auto;"></div> <small>(ペイジー電力)/コンビニ本部控</small>		
お客様名	収納代行会社 (株) ◇△×○		

ペイジーマーク

ペイジーの支払い操作時に入力する番号情報
 ・収納機関番号 ・お客様番号 ・確認番号

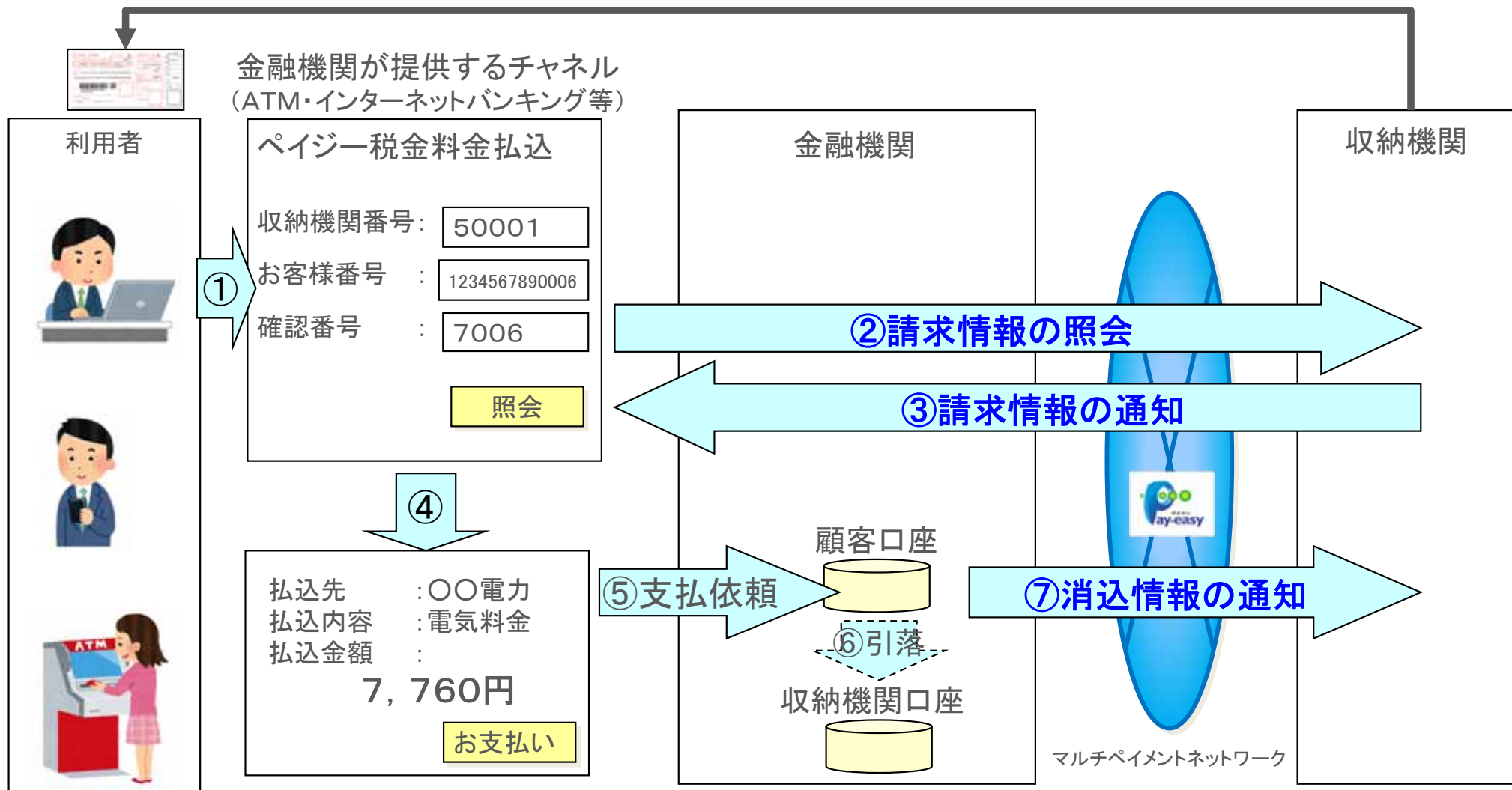
- ・収納機関番号
- ・お客様番号
- ・確認番号



これらの番号により、
収納機関は利用者を特定。

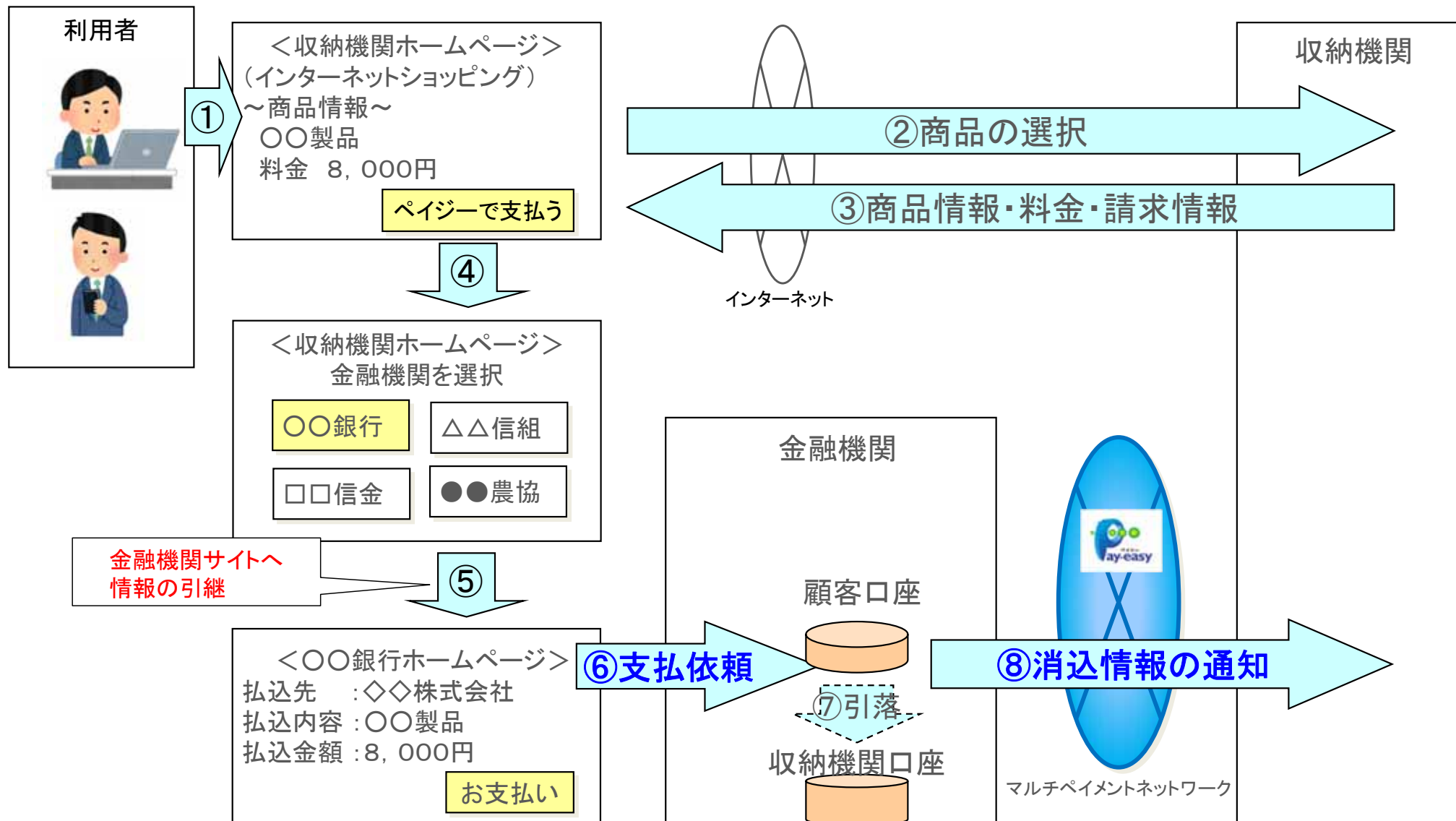
2.1.1 ペイジー収納サービス「オンライン方式」概要

請求書を用いた支払い「オンライン方式」における、請求情報とお金の流れは以下のようになります。



2.1.2 ペイジー収納サービス「情報リンク方式」概要

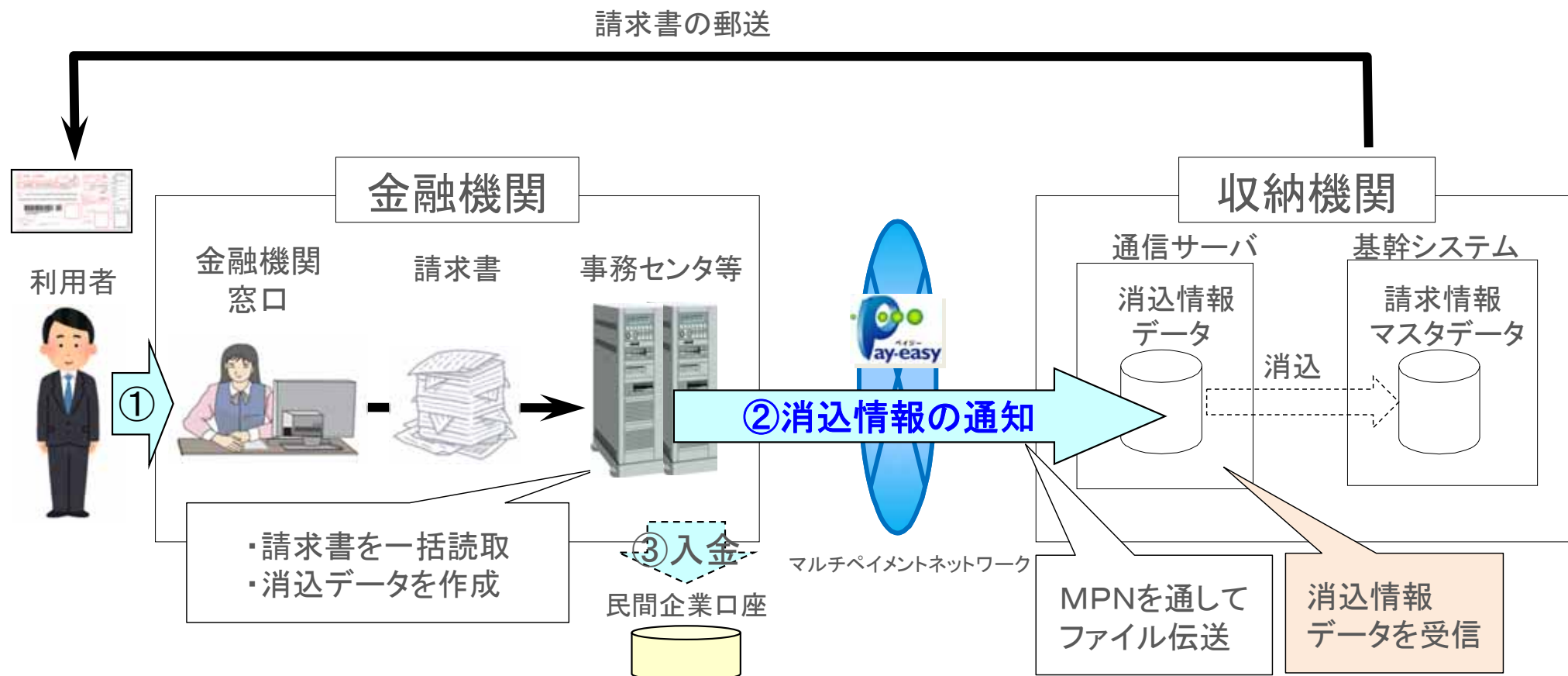
企業のWEBサイトから連動した支払い「情報リンク方式」における、請求情報とお金の流れは以下のようになります。



2.1.3 ペイジー収納サービス「一括伝送方式」概要



一括伝送方式は、金融機関が事務センタ等で請求書をOCR処理して一括消込情報を作成し、当該情報をMPNセンタ経由で収納機関へファイル伝送する方式です。



2.2 ペイジー収納サービスの導入効果

■ 利用者にとって

いつでも！

窓口時間外(夜間・休日)での支払も可能になります。

どこでも！

金融機関窓口等へ出向かずに自宅等で支払いできるので移動時間や待ち時間の無駄を省力化できます。

安心！

現金を持ち歩く必要がなくなります。請求書を他人に見せる必要が無いのでプライバシーも守れます。

簡単！

簡単な操作で国庫金、地公体、民間の様々な料金・税金を支払えます。



2.2 ペイジー収納サービスの導入効果

■ 収納企業にとって

顧客層の拡大！

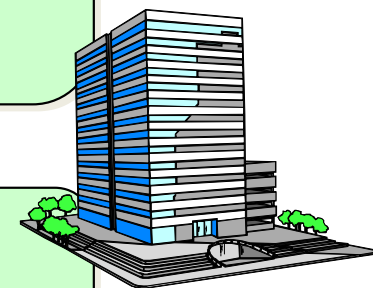
- ・決済手段の増加により、お客様利便性が向上し、支払い機会の損失を防ぎます。
- ・クレジットカードを持たないお客様もお支払い出来るため、客層が広がります。

手数料は一定！

- ・請求金額に関わらず、1件あたりの手数料が一定なので、請求金額が高額な場合でも安心。

事務運用の効率化！

- ・請求金額通りに入金されるので、金額の間違いが発生しません。
- ・収納済データ(消込データ)が即時に入手でき、無駄な督促が削減されるなど、事務効率化につながります。



2.2 ペイジー収納サービスの導入効果

■ 振込との違い

振込は、振込先口座の金融機関名・支店名・口座種別・口座番号等を入力の上、金額を入力する必要がありますが、ペイジーは必要な番号(収納機関番号・お客様番号(納付番号)・確認番号等)を入力することにより、支払金額等の情報が自動で表示され、支払いができます。

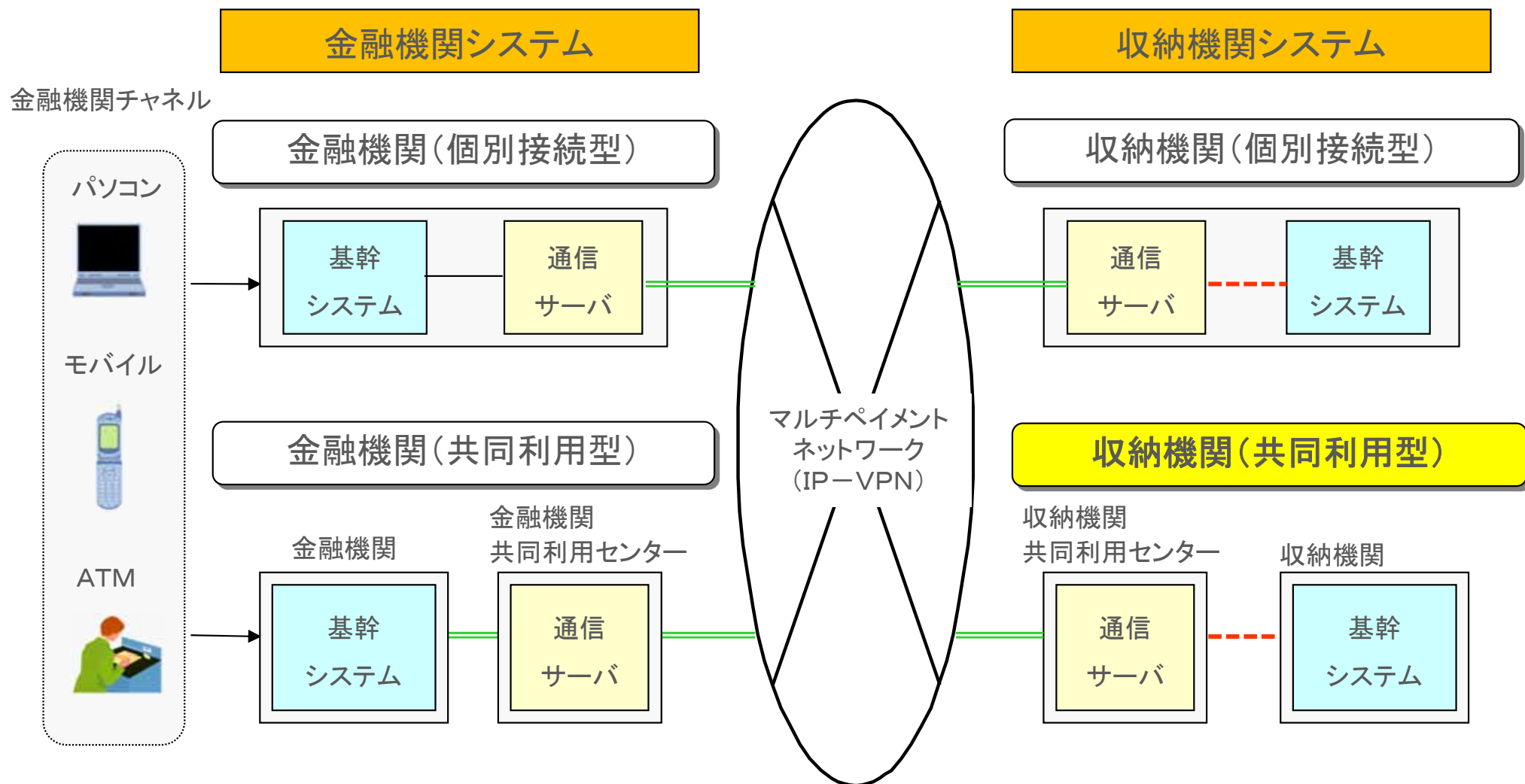
従って、振込手数料を差し引いての入金等はありませんので、入金額の差異は発生しません。



2.3 ペイジー収納サービスのシステム構成

★システム構成と接続形態

接続形態は大きく「個別接続型」と「共同利用型」の2パターンになります。



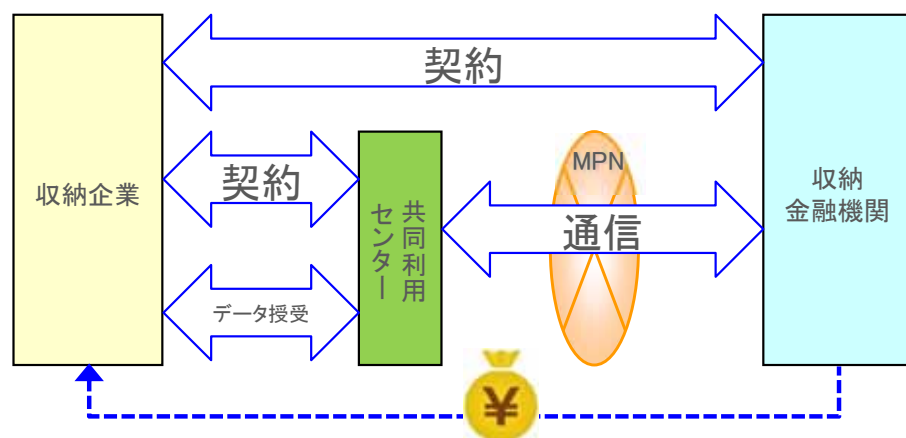
2.4 ペイジー収納サービスの接続形態

★システム構成と接続形態

マルチペイメントネットワークへの接続は通信サーバーを介して行います。収納企業は収納サービスを導入するにあたり、ネットワークへの接続について自機関に適した形態を採用することができます。接続形態は以下のとおりです。

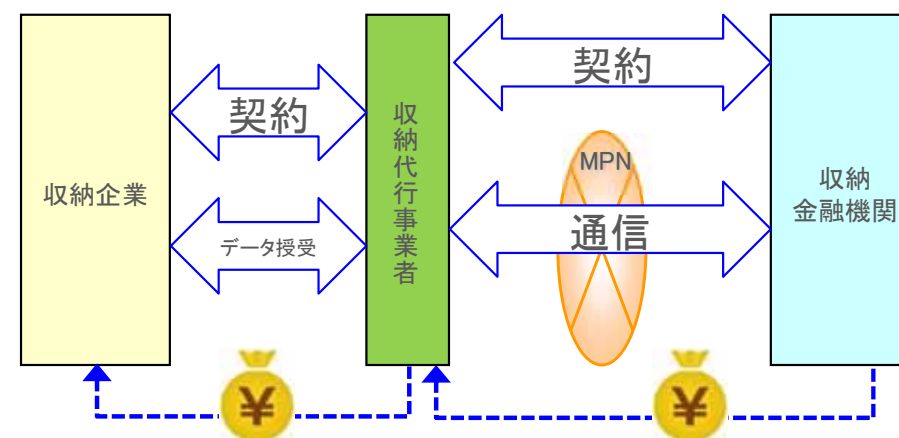
ネットワークへの接続形態	通信サーバーの構築有無	収納金の入金方法
個別接続型（直接収納機関）	自機関で構築する	幹事金融機関より直接入金される
共同利用センター接続型（直接収納機関）	自機関で構築しない	
共同利用センター接続型（間接収納機関）		共同利用センターより入金される

■ 共同利用センター接続型（直接収納）



- ・サービス契約は直接金融機関と行います。
- ・金融機関との通信部分は、共同利用センターを活用します。
- ・サービスのデータ授受については、共同利用センターと調整することとなります。
- ・収納金は収納企業の口座へ直接入金されます。

■ 共同利用センター接続型（間接収納）

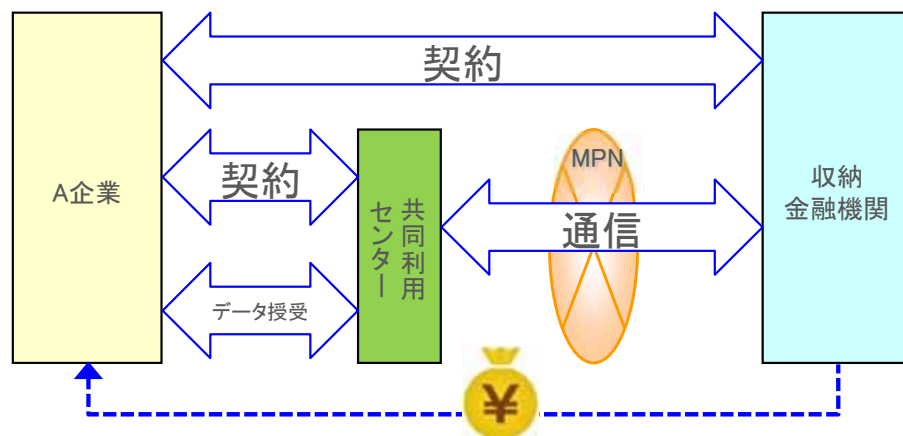


- ・サービス契約は収納代行業者で行います。
- ・サービスのデータ授受については、収納代行業者と調整することとなります。
- ・収納金は収納代行業者を經由して収納企業の口座へ入金されます。

2.4 ペイジー収納サービスの接続形態

★接続形態別 主な手続き・準備事項

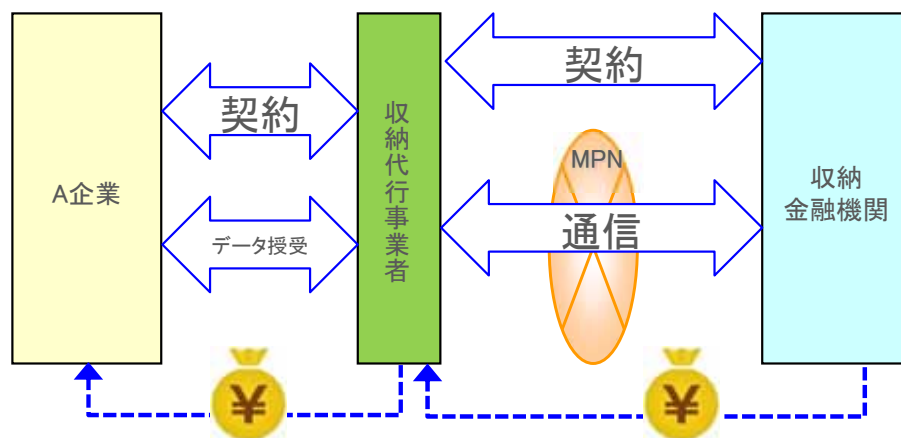
■ 共同利用センター接続型(直接収納)



<主な手続き・準備事項>

- ① JAMPA入会とJAMMO登録: **要**
- ② 金融機関との契約: **要**
- ③ 共同利用センターの選定・契約: **要**
- ④ MPN接続試験: **必須**
- ⑤ 導入スケジュール感: **約1年**

■ 共同利用センター接続型(間接収納)



<主な手続き・準備事項>

- ① JAMPA入会とJAMMO登録: **不要**
- ② 金融機関との契約: **不要**
- ③ 収納代行事業者の選定・契約: **要** (金融機関による審査有り)
- ④ MPN接続試験: **不要**
- ⑤ 導入スケジュール感: **約3ヶ月程度** (収納代行事業者による)

2.4 ペイジー収納サービスの接続形態

★収納機関向け共同利用センター

社名	センター種別
株式会社アプラス	決済
ウェルネット株式会社	通信決済
AGS株式会社	通信
エヌ・ティ・ティ・インターネット株式会社	通信
株式会社NTTデータ	通信
ちばぎんコンピューターサービス株式会社	通信
TIS株式会社	通信
株式会社イーコンテクト	決済
トランスファーネット株式会社	通信決済
株式会社富士通ワイエフシー	通信
株式会社エフレジ	通信決済
みずほ情報総研株式会社	通信決済
みずほファクター株式会社	決済
三菱UFJファクター株式会社	通信決済

センター種別

通信決済：通信と収納代行の機能

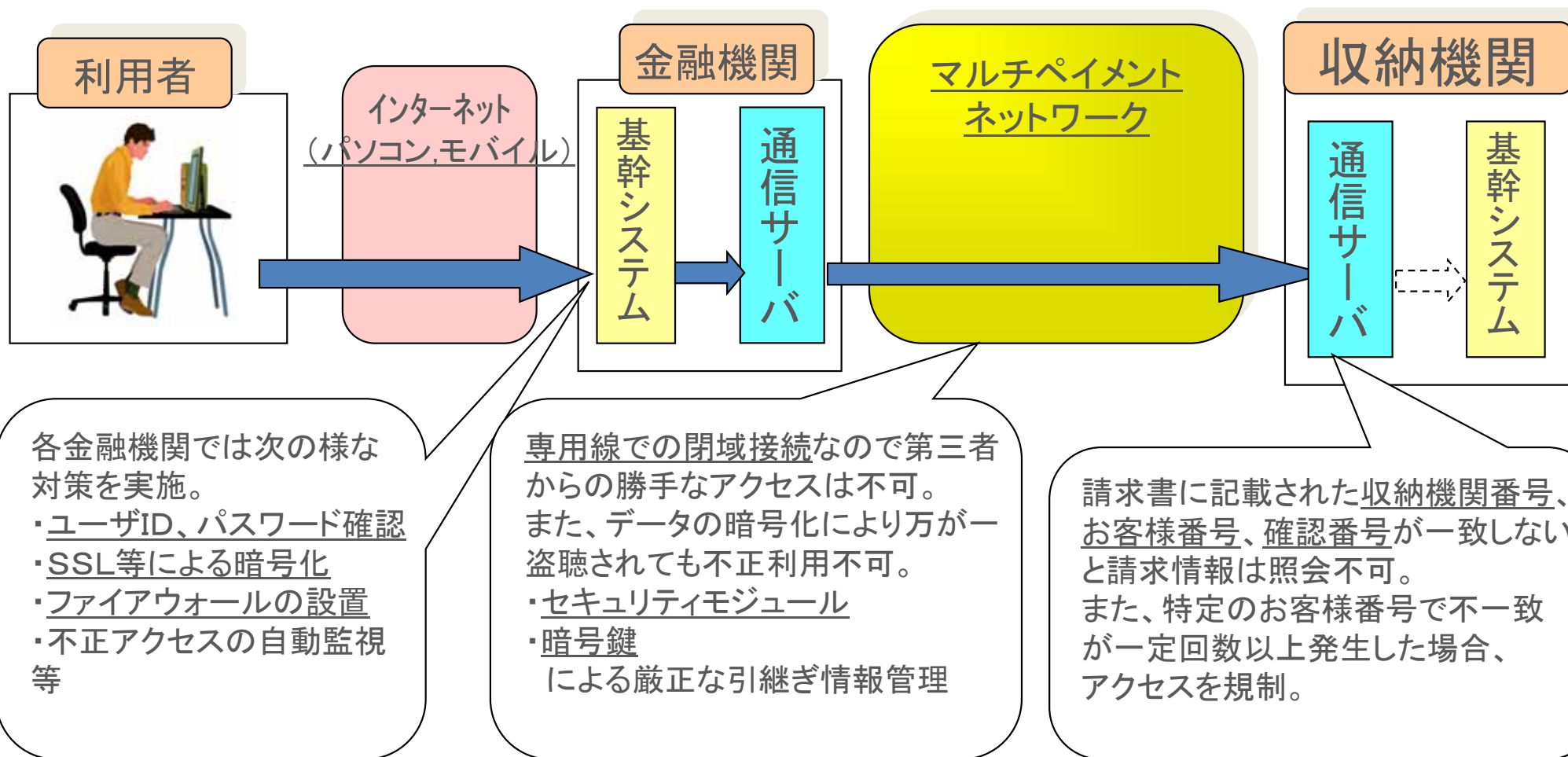
通信：通信機能

決済：収納代行機能

2.5 ペイジー収納サービスのセキュリティ対策

★セキュリティ対策

セキュリティとしては、以下の様な対策に加え、「納付が本人の操作のみで完結するため、請求情報が第三者の目に触れない」等のプライバシー保護にも寄与します。



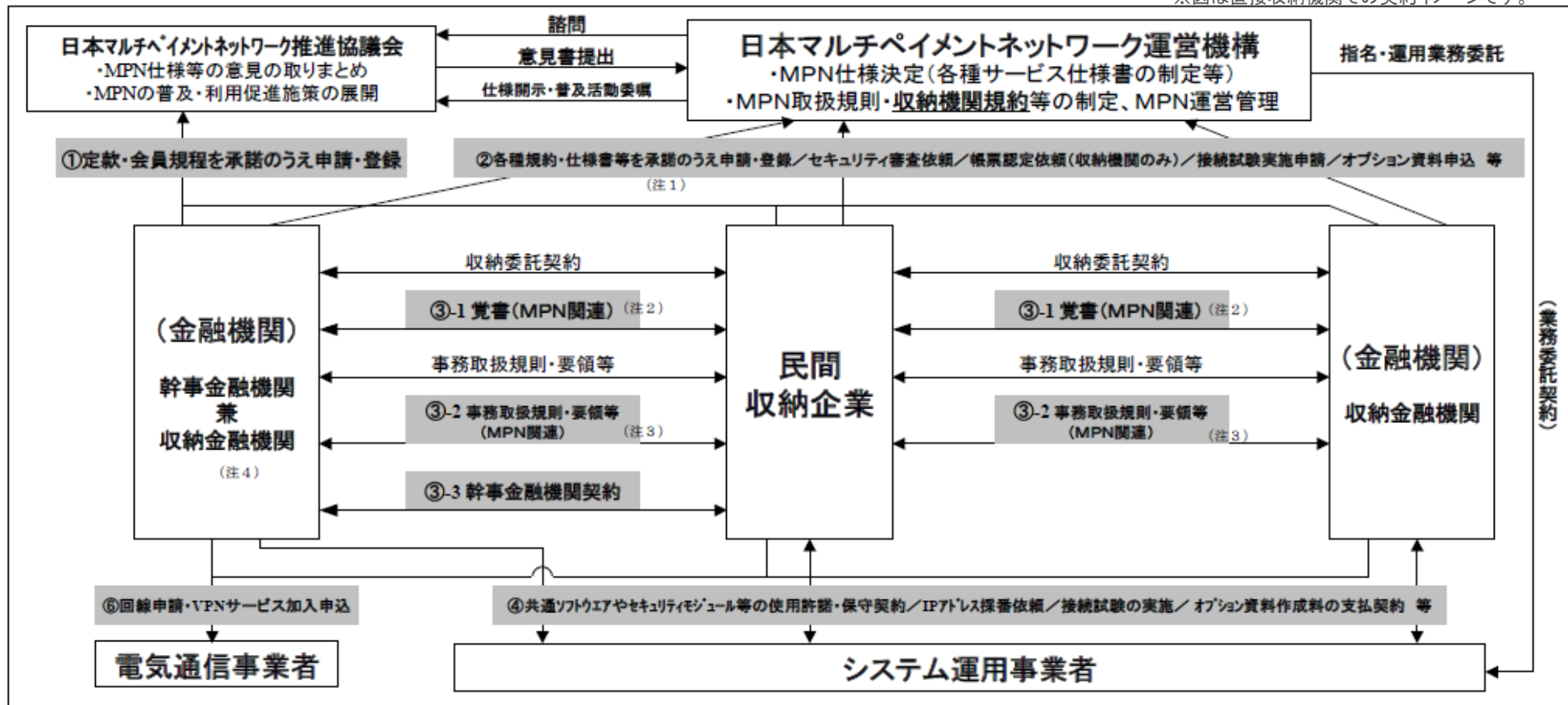
これらに加えて、参加各機関はセキュリティ確保の為の基準(ルール)を遵守

2.6 ペイジー収納サービスの契約関係

ペイジー収納サービス導入後の契約関係

—収納サービス導入後の関係図—（網掛け部分が導入に伴い発生する契約関係です。）

※図は直接収納機関での契約イメージです。

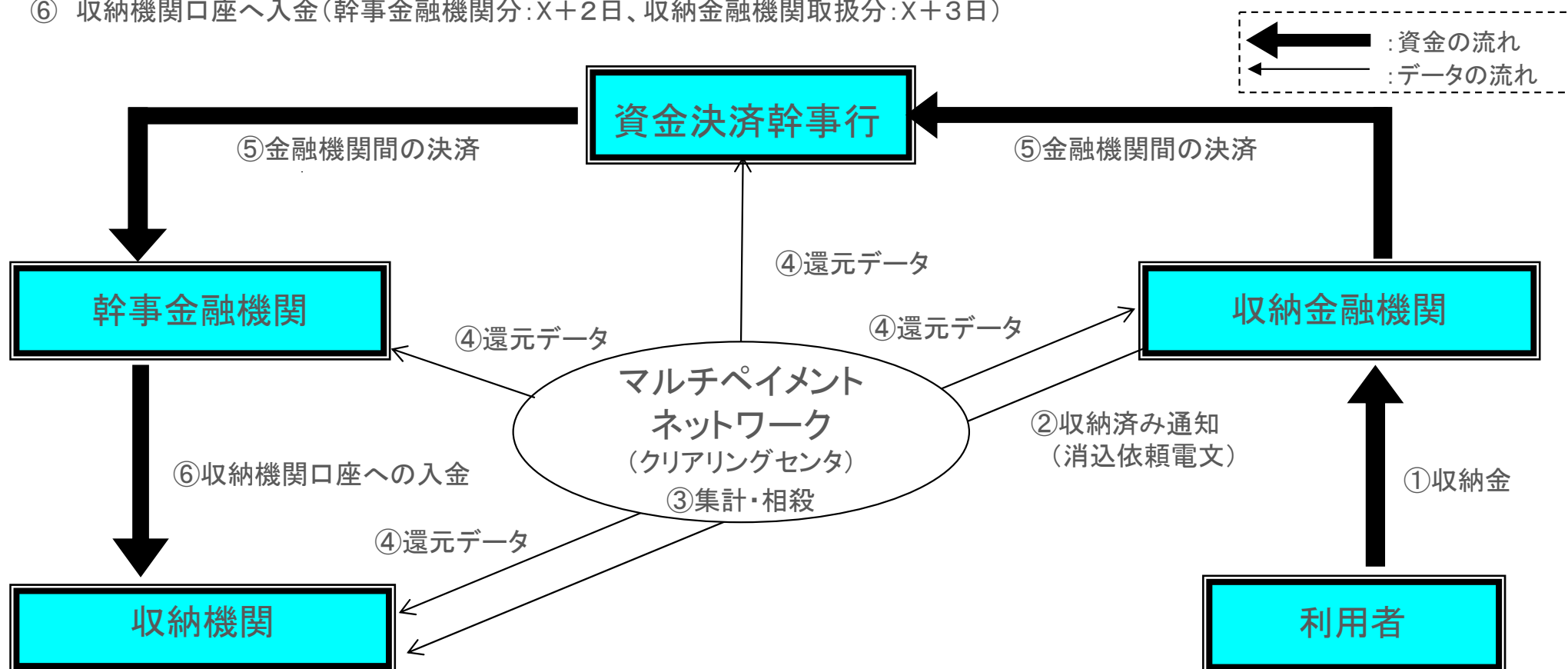


2.7 ペイジー収納サービスの資金決済スキーム

★資金決済スケジュール

資金決済(クリアリング)は以下のようにになります。標準的なスケジュールでは、ペイジーで支払われた収納金は概ね**2~3営業日後に、収納機関口座に入金**されます。

- ① 支払い(X日)
- ② 収納済通知受領(X日)
- ③ 取り扱い集計(X+1日)⇒MPNセンタは締め時間(X+1日0時)に取扱件数・金額を集計、金融機関間の決済尻(カチ・マケ)を確定。
- ④ 還元データ受領(X+1日)⇒各機関は取扱件数・金額を確認・確定。
- ⑤ 金融機関間決済(X+2日)⇒資金決済幹事行が全銀為替で決済(ツケカエ・セイキュウ)。
- ⑥ 収納機関口座へ入金(幹事金融機関分:X+2日、収納金融機関取扱分:X+3日)



3. ペイジーの利用動向

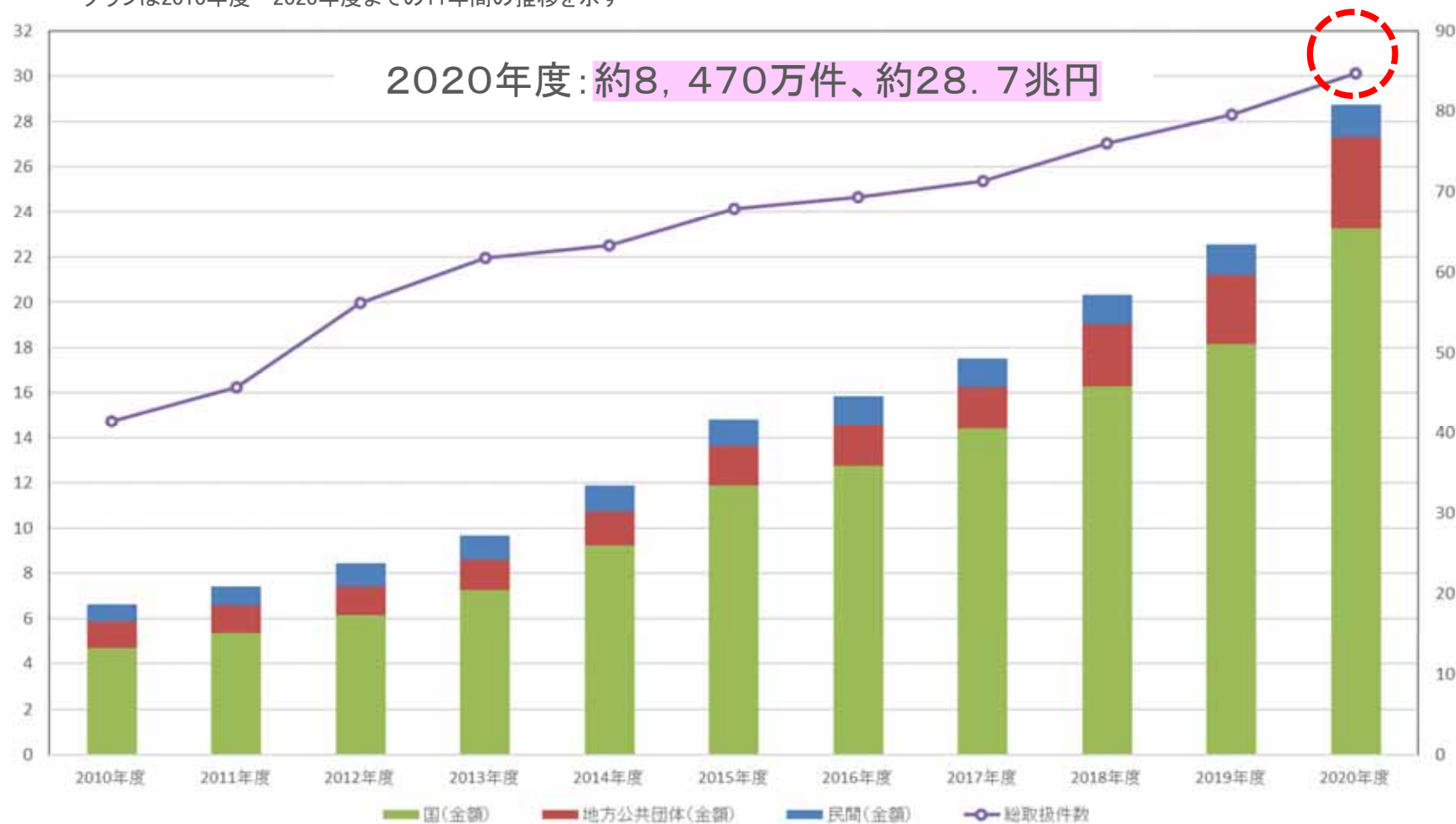
3.1 ペイジー収納サービスの利用動向

ペイジー収納サービス 全体の利用
開始から19年で金額約28兆7千億円に

(兆円)

グラフは2010年度～2020年度までの11年間の推移を示す

(百万件)



全国約 **17万社** 以上の民間企業で導入

業界・業態	主な収納企業
通信・電話	NTT東日本・西日本、NTTドコモ、NTTコミュニケーションズ、KDDI(固定・au)、楽天モバイル
放送	NHK
保険・共済	朝日生命、第一生命、住友生命、全国健康保険協会、損害保険ジャパン、日本生命、富国生命、明治安田生命、東京都職員共済組合
クレジット	オリックス・クレジット、クレディセゾン、SMBCファイナンスサービス、UCカード
ネットオークション・通販	千趣会、ディノス
学校・その他	東京都公立大学法人、高齢・障害・求職者雇用支援機構、JRA、オッズパーク
収納代行	イーコンテクト、ウェルネット、SMBCファイナンス、エフレジ、トランスファーネット、ペイジェント、ベリトランス、みずほファクター、三菱UFJファクター、

収納代行企業を通じて、以下の様な多数の企業がペイジーを導入。

JAL、ANA、ソラシドエア、Amazon.co.jp、ヨドバシカメラ(ヨドバシドットコム)、Yahoo!ショッピング、楽天市場、メルカリ、米国大使館(ビザ申請料金)、神奈川大学など(ネット出願 入学検定料)、日本サッカー協会、H.I.S.、楽天トラベル、情報処理推進機構(受験手数料)、ジャニーズ(ファンクラブ・コンサート)etc

3.2 導入状況 国

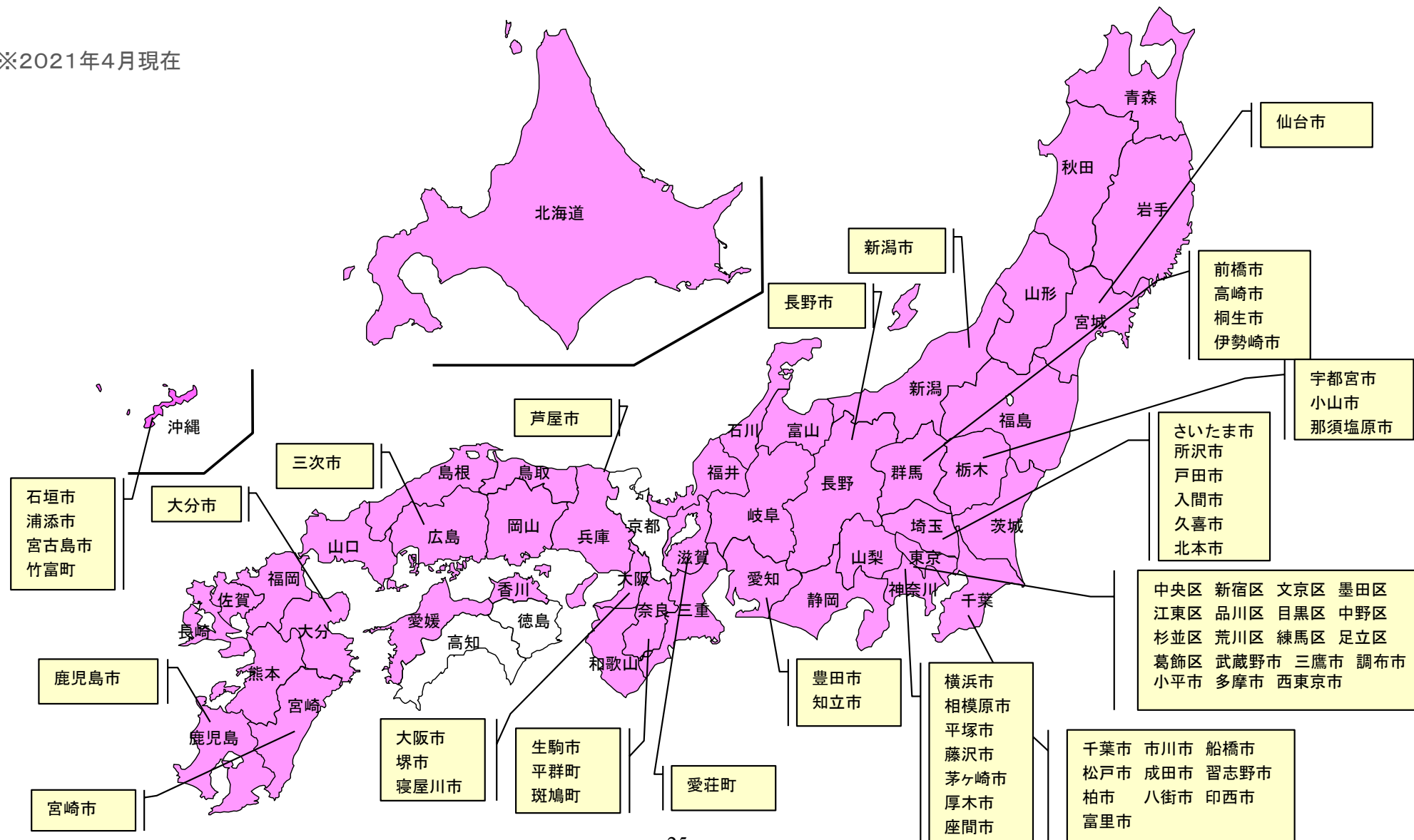
ほとんどの国庫金がペイジー(電子納付)に対応 会計センター扱い歳入金、関税、国税、国民年金 などで取扱増加

収納機関名	収納サービス	ダイレクト方式
財務省(会計センター)	行政手数料、会計センター扱い歳入金等	
特許庁		<input type="radio"/> (特許申請手数料等)
財務省(理財局)		<input type="radio"/> (国有財産の貸付料等)
国土交通省(自動車局)		<input type="radio"/> (自動車OSSの税金・料金)
国土交通省(軽自動車検査協会)		<input type="radio"/> (軽自動車OSSの税金)
財務省(関税局・税関)	関税等	<input type="radio"/>
国税庁	申告所得税、法人税、消費税、源泉所得税等	<input type="radio"/>
総務省(総合通信基盤局)	電波利用料	
厚生労働省(労働基準局)	労働保険料	
厚生労働省(年金局)	国民年金保険料、厚生年金保険料等	


3.2 導入状況 地方公共団体(収納サービス)

都道府県 **44団体**、市区町 **70団体** 計 **114団体**※
 eLTAXの地方税共通納税システムを利用する全国の地公体

※2021年4月現在



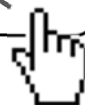
国内のほぼ全ての金融機関がペイジーに対応

チャネル	金融機関
インターネットバンキング モバイルバンキング	全国約1,200の金融機関でサービス提供。
ATM	<p>全国で6万台を超えるATMに対応。</p> <p>現在、23行(みずほ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、青森銀行、荘内銀行、七十七銀行、群馬銀行、足利銀行、千葉銀行、横浜銀行、関西みらい銀行、南都銀行、広島銀行、百十四銀行、福岡銀行、十八親和銀行、東和銀行、京葉銀行、熊本銀行、ゆうちょ銀行、全国の農業協同組合※)がATMでサービス提供。</p> <p>※一部の農協ではお取り扱いできない場合があります。</p> 
一括伝送方式	現在、13行(みずほ銀行、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、七十七銀行、横浜銀行、千葉銀行、群馬銀行、足利銀行、南都銀行、紀陽銀行、ゆうちょ銀行)が一括伝送方式を提供。
窓口オンライン	<p>現在、3行(ゆうちょ銀行(国庫金のみ)、全国の信用組合※、全国の農業協同組合※)が窓口オンラインを提供。</p> <p>※一部店舗等ではお取り扱いできない場合があります。</p>

ペイジーに関する最新情報は、
ペイジーのホームページをご覧ください。

ペイジー

検索



<http://www.pay-easy.jp> (ペイジー利用者向けホームページ)

<http://www.jampa.gr.jp> 日本マルチペイメントネットワーク推進協議会

<http://www.jammo.org> 日本マルチペイメントネットワーク運営機構



Mr.ペイジー